

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
第6週 (20h)	6	日													
	7	月													4h
	8	火													4h
	9	水													4h
	10	木													4h
	11	金													4h
第7週 (18h)	12	土													
	13	日													
	14	月													3h
	15	火													3h
	16	水													3h
	17	木													3h
第8週(0h)	18	金													3h
	19	土													3h
	20	日													
	21	月													
	22	火													
	23	水													
第9週 (40h)	24	木													
	25	金													
	26	土													
	27	日													
第9週 (40h)	28	月													10h
	29	火													10h
	30	水													10h
	31	木													10h

a. 4月度の労働時間

$$60h+40h+40h+60h+12h=212h$$

週平均50時間労働とした場合の労働時間は、 $50h \div 7 \times 30 = 214.2h$ (小数点2桁以下切り捨て)

b. 5月度の労働時間

$$48h+20h+18h+40h=126h$$

週平均50時間労働とした場合の労働時間は、 $50 \div 7 \times 31 = 221.4h$ (小数点2桁以下切り捨て)

c. 期間内の労働時間

$$212h (4月度) + 126h (5月度) = 338h$$

$$\text{法定労働時間は、} 40 \div 7 \times 61 = 348.5$$

よって、上記例の場合4月度、5月度の労働時間は週平均50時間を超えておらず、期間内の総労働時間も法定労働時間を超えていないため時間外労働は発生していない。

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
第6週 (20h)	6	日													
	7	月													4h
	8	火													4h
	9	水													4h
	10	木													4h
	11	金													4h
第7週 (18h)	12	土													
	13	日													
	14	月													3h
	15	火													3h
	16	水													3h
	17	木													3h
第8週(0h)	18	金													3h
	19	土													3h
	20	日													
	21	月													
	22	火													
	23	水													
第9週 (40h)	24	木													
	25	金													
	26	土													
	27	日													
	28	月													10h
	29	火													10h
30	水													10h	
31	木													10h	

a. 4月度の労働時間

$$60h+50h+40h+60h+12h=222h$$

週平均50時間労働とした場合の労働時間は、 $50h \div 7 \times 30=214.2h$ (小数点2桁以下切り捨て)

b. 5月度の労働時間

$$48h+20h+18h+40h=126h$$

週平均50時間労働とした場合の労働時間は、 $50 \div 7 \times 31=221.4h$ (小数点2桁以下切り捨て)

c. 期間内の労働時間

$$222h (4月度) + 126h (5月度) = 348h$$

$$\text{法定労働時間は、} 40 \div 7 \times 61 = 348.5$$

上記例の場合、期間内の総労働時間は法定労働時間を超えていないが4月度の労働時間が週平均50時間を超えている。

よって、4月度の $222h-214.2h=7.8h$ が時間外労働となります。

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
第6週 (20h)	6	日														
	7	月														4h
	8	火														4h
	9	水														4h
	10	木														4h
	11	金														4h
第7週 (36h)	12	土														
	13	日														
	14	月														6h
	15	火														6h
	16	水														6h
	17	木														6h
第8週(0h)	18	金														6h
	19	土														6h
	20	日														
	21	月														
	22	火														
	23	水														
第9週 (40h)	24	木														
	25	金														
	26	土														
	27	日														
第9週 (40h)	28	月														10h
	29	火														10h
	30	水														10h
	31	木														10h

a. 4月度の労働時間

$$60h+50h+40h+60h+12h=222h$$

週平均50時間労働とした場合の労働時間は、 $50h \div 7 \times 30=214.2h$ (小数点2桁以下切り捨て)

b. 5月度の労働時間

$$48h+20h+36h+40h=144h$$

週平均50時間労働とした場合の労働時間は、 $50 \div 7 \times 31=221.4h$ (小数点2桁以下切り捨て)

c. 期間内の労働時間

$$222h (4月度) + 144h (5月度) = 366h$$

$$\text{法定労働時間は、} 40 \div 7 \times 61 = 348.5$$

上記例の場合、4月度の労働時間が週平均50時間を超えており、 $222h-214.2h=7.8h$ が時間外労働となります。

また、期間内の労働時間が法定労働時間を超えており、 $366h-348.5h-7.8h (a) = 9.7h$ も時間外労働となります。